



Title	詞林 第2号 編集後記／奥付
Author(s)	
Citation	詞林. 1987, 2
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67247
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

編集後記

むむも年とは言はれけりの如く、はや創刊号から半年が過ぎました。当初の予定通り年に二冊刊行できましたのは、ひとえに伊井先生の御指導に加え、玉稿をお寄せいただいた岩崎佳枝女史・藤田保幸先輩の御陰です。また待兼山の萩も例年より早く七夕の朝に咲き初め、名ばかりの編集委員を急ぎ立てゝくれました。

印刷は引続きフロツビィによりますが、縮小率を変えましたので、ルーベが必要でした前号よりは見やすくなりましたでしょう。私のワープロも漢数字を打つ際、訓読みから漢字に直しました前回に比べ、更に簡単な方法を後輩から口授され、大幅に時間が短縮できました。他にも秘伝が数多あるそうですが、古今伝授と同じく段階を踏まねばならぬとかで、奥義に至る長い道程に劣らず、この詞の林が末長く、かつ実りあることを祈りつつ、筆を置かせていただきます。

(岩坪)

詞林 第二号

昭和六十二年 十一月十八日 印刷

昭和六十二年 十一月二十三日 発行

編集兼発行者

大阪大学古代中世文学研究会

〒五六〇

大阪府豊中市待兼山町一―

大阪大学文学部内

代表者 伊井 春樹

電話(〇六)八四四―一二五

振替 大阪七―三一〇三六五

印刷 昭和堂印刷所(大阪営業所)

〒五四六

大阪市淀川区宮原一丁目

七―二三

電話(〇六)三九六―六一三〇